

自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	日立オートモティブシステムズステアリング株式会社	事業所名	埼玉事業所			
取 組 措 置		具 体 的 取 組 措 置		H27	H28	H29
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定	ISO14001取得状況の確認		○	○	○
(01)	貨物輸送事業者の環境配慮の確認					
03	物流部門における二酸化炭素排出量の把握	生産高輸送エネルギー原単位によりCO2の排出量割合を把握		○	○	○
()						
04	積載率の向上	積載率を向上させた専用台車を作成 モジュール化の推進		○	○	○
(01)	商品の規格又は荷姿の標準化による積載率の向上					
04	積載率の向上	過剰梱包を見直して不要資材の削減 リターナブル化の検討		○	○	○
(02)	梱包資材の軽量化・小型化の実施					
04	積載率の向上	荷量に合わせた配車と車格設定を随時実施中		○	○	○
(03)	輸送量に応じた適正車種での発注					
04	積載率の向上	取引先へ他社との混載輸送を仲介		○	○	○
(04)	混載便の利用又は共同輸配送の実施					

自動車地球温暖化対策実施方針

05 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (01) 貨物輸送事業者に対し、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載車の利用を推奨	九都県市粒子状物質減少装備装着適合車を推進する。	○	○	○
05 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (02) 貨物輸送事業者に対する低燃費車等の使用状況の確認	車両紹介制度にて助成	○	○	○
05 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (03) 貨物輸送事業者に対し、エコドライブの推奨及び実施状況の確認	工場内においては、アイドリングストップを指示している。	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (01) 発注時間及び配送時間のルール化	定時不定量の運行ダイヤを計画している。	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (02) 多頻度少量輸送の見直し	同業他社との共同輸送	○	○	○
07 物流の効率化 (03) 輸送距離及び回数を削減する取組	荷量に合わせた配車計画と輸送業者の選択	○	○	○
09 周辺道路への路上駐停車防止のための取組 ()	工場敷地内に大型トラックの駐車スペースを設け、積み降ろし場所へは、信号機により誘導するようにする。	○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

《 3 マイカー通勤多数 》

事業者名	日立オートモティブシステムズステアリング株式会社	事業所名	埼玉事業所			
取 組 措 置		具 体 的 取 組 措 置		H27	H28	H29
02	公共交通機関への転換の推進	工業団地内の循環バスの使用。		○	○	○
(02)	送迎バス等の運行					
03	自転車への転換の推進	交通安全ミーティングの実施(1回／隔週)。		○	○	○
(01)	自転車の安全利用の促進					
03	自転車への転換の推進	工場敷地内に駐輪場を設置(180台)。		○	○	○
(02)	利用しやすい駐輪場の設置・維持管理					
04	時差通勤の実施	間接部門のフレックスタイムの継続により時差出勤を実施。		○	○	○
()						
06	エコ通勤の推進	許可基準の見直し(2km圏内の自家用自動車通勤は、原則として認めない)。		○	○	○
(01)	自家用自動車の通勤手当及び許可基準等通勤制度の見直し					
07	エコドライブの推進	アイドリングストップの励行を啓発(駐車場に看板設置)。		○	○	○
(01)	エコドライブの啓発					